

☆学校外構施設の木材利用事例☆(千葉県)

鴨川市立鴨川中学校屋外倉庫・駐輪場(千葉県鴨川市)

屋外倉庫(外観)



駐輪場



屋外倉庫(内部)



概要(千葉県鴨川市)

1 建築概要

《駐輪場》	構造	木造平屋建
	延床面積	417m ²
	木材利用	34m ³
		うち千葉県産スギ34m ³
《屋外倉庫》	構造	木造平屋建
	延床面積	145m ²
	木材利用	23m ³
		うち千葉県産スギ18m ³
		国内産スギ 2m ³

2 特徴

- ・屋外倉庫、駐輪場ともに構造材は千葉県産スギを使用。屋外倉庫の壁には国産スギ合板を使用し、見える部分には可能な限り地域材を使用した。

☆公共施設の木造・木質化の推進☆(神奈川県)

1 取組の経過

年度	取組内容
H7	「かながわ木づかい運動推進要綱」策定
H17 ～	「公共施設の木造・木質化等に関する指針」策定
	市町村等が行う県産木材を用いた公共施設整備への支援開始(県単事業) ※H22、23は森林整備加速化・林業再生基金事業で実施
H23	「公共建築物等木材利用促進法」を受けて「公共施設の木造・木質化等に関する指針」を改正(予定)
H24 以降	市町村等が行う県産木材を用いた公共施設整備への支援を検討中(県単事業)

2 公共施設等への補助実績(H17～H22)

区分	件数	延床面積 木質化面積
木造施設整備	16	5,410m ²
内装木材化	20	10,883m ²
教育用家具 の導入	11	机 241台 椅子 662脚

【スギ・ヒノキLVLを使った建築事例】

表丹沢野外活動センター(神奈川県秦野市)

- 県産木材を使ったLVL(単板積層材)を主要構造材に利用
- 県産木材を使用した公共施設では、県内最大規模(延べ床面積1,675m²)
- 県産木材使用量(構造材・その他部材) : 303m³(県産木材使用率97.7%)



【スギを圧密加工したフローリングの木質化事例】

南毛利中学校(神奈川県厚木市)

- 校舎の増設にあたり、県産スギ圧密フローリングを使用
- 木質化施工面積(1,436m²)
- 県産木材使用量 : 19m³(県産木材使用率100%)



☆木造施設の事例☆(新潟県)

浦佐認定こども園(新潟県南魚沼市浦佐)



防火区画により区分することで
大規模な木造を可能にした



備品も県産材木製品を使用(独自調達)



大スパンの木構造を現しにした内観

概要(新潟県南魚沼市)

1 建築概要

- ・施設延床面積 1,950㎡
- ・構造 木造平屋建、内装木質化、木製備品導入
- ・使用材料 地元産スギ 394m³
米マツ等 56m³
(構造用集成材245m³ 羽柄材等149m³
造作材・家具類等56m³)

2 特徴

- ・形状を広場遊技場(中庭)を取り囲んだリング状にし、子ども達に閉塞感を感じさせないものとしている。
- ・また、防火区画で建物を区分することで耐火構造が不要な構造としている。
- ・ペレットボイラーによる冷暖房(他事業で導入)

公共施設等の木造化・内装木質化の事例

和田保育園（富山県高岡市羽広）



回遊動線、保育園のイベント時には家族間の交流の場として使用。

遊戯室は、大きな木の下で遊び回るイメージで柱や梁を配置している。



概要（富山県高岡市羽広）

1 建築概要

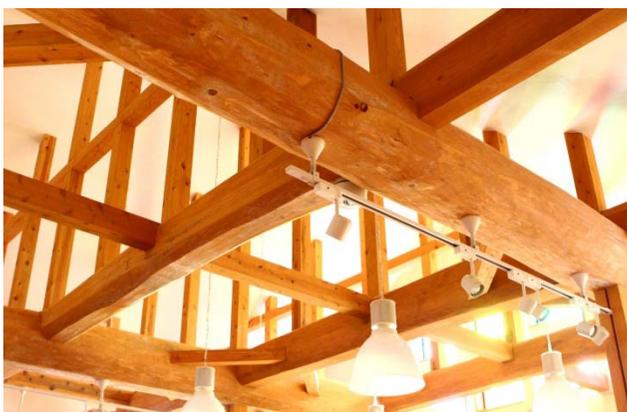
- ・敷地面積 738㎡
- ・延床面積 834㎡
- ・構造 木造2階建
- ・地域材利用 富山県産材スギ（床及び腰板16㎡）

2 特徴

- ・大きな木の下で遊び回る回遊動線を付帯させた遊戯室等、毎日の遊びの中で子供たちの五感を磨く空間としている。

公共施設等の木造化・内装木質化の事例

となみ野の郷（富山県砺波市宮沢）



概要（富山県砺波市宮沢）

1 建築概要

- ・敷地面積 327㎡
- ・延床面積 268㎡
- ・構造 木造平屋建
- ・地域材利用 富山県産材スギ（梁及び桁など22㎡）

2 特徴

- ・富山県砺波地方を代表する家屋『あずまだち』をイメージし、梁や桁に地元産の木材を使用。木の香りとぬくもりが感じられる。

☆自然公園内の多目的休憩施設の事例☆

穂坂自然公園ふれあいセンター(山梨県韮崎市三ツ沢)



周囲の景観に配慮した木造による落ちついた雰囲気での休憩施設



使用した木材はすべて県産材



周辺の森林から間伐されたアカマツをLVL加工し構造材に使用

概要(山梨県韮崎市三ツ沢)

1 建築概要

- ・建築面積 233.52 m²
- ・延床面積 194.74 m²
- ・構造 木造平屋建て 1棟
- ・木材利用量 51.42m³
 - 県産材 51.42m³
 - 構造材:柱 アカマツ・カラマツLVL 3.36m³
 - 梁 アカマツ・カラマツLVL11.13m³

2 特徴

約50haの森林を背景とした自然公園の整備に伴い、その豊かな森林資源を活用するための多目的休憩施設として平成23年7月にオープンし、地域住民の憩いの場や、自然を求める都市部の住民との交流の場として利用。

地域の総合的な子育て支援の拠点となる木造公共施設

竜王ふれあい館(山梨県甲斐市篠原)



木の香り、木目の美しさ、触れた際のぬくもりを体感できる玄関ホール



木造施設による環境整備と児童の健全育成



木材の「吸湿能力」により湿度調節された中でのライブイベント

概要(山梨県甲斐市篠原)

1 建築概要

- ・建築面積 464.54㎡
- ・延床面積 462.07㎡
- ・構造 木造平屋建て 1棟
- ・木材利用量 147.05m³
 - 国産材 145.21m³ (県産材75.21m³)
 - 構造材:カラマツ集成材 69.90m³

2 特徴

市では、総合的な子育て支援の拠点施設として、また子育て家庭の交流施設として整備。施設の構造はカラマツ集成材を主にした木造施設で、床材など内装も県産材をふんだんに使用し、地域に木材の持つ優れた特性などを体感できる施設として整備した。

☆地域交流施設の木造化等の事例☆(長野県)

みつく 箕作集落センター(長野県下水内郡栄村)



豪雪地域(3m以上)に立地するため、積雪対策を行った外観
・屋根の雪割り、落雪型の屋根勾配
・1F入口部分が、建物内へ引き込んでいる



冬季には、1F窓に雪囲い板の設置を行う。

内装木質化

・地元杉材を壁面に使い、温かみのある雰囲気を出している。



1Fに設けた会議室
・地域の方が交流の場になっている。

概要(長野県下水内郡栄村)

1 建築概要

- ・敷地面積 601.34㎡、延床面積 225.25㎡
- ・構造 木造2階
- ・木材利用量 48.23m³
 - 樹種:長野県産スギ 37.82m³
 - 長野県産カラマツ 6.29m³
- 構造材:柱 スギ 7.70m³
 - 梁 スギ・カラマツ集成材 7.26m³

2 特徴

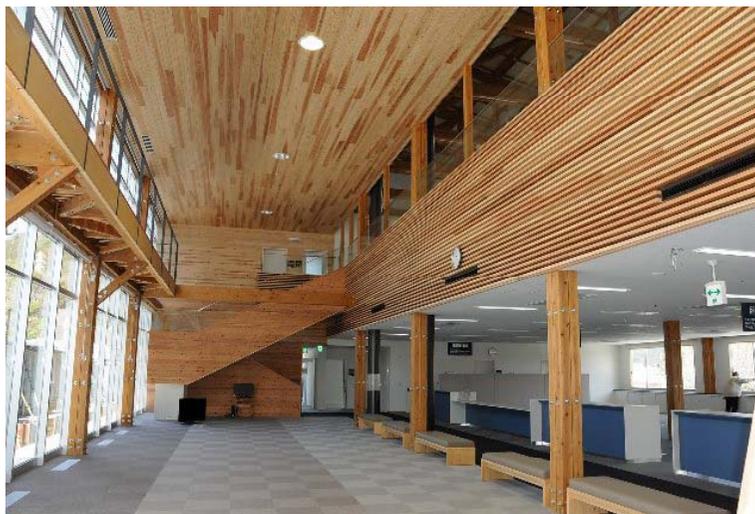
当施設は、栄村箕作地区の集落センターとして整備され、地域のコミュニティーの形成の場として活用されている。
地域材を多く活用し、地域のシンボリックな建物である。
3月12日発生 of 長野県北部地震では、避難所として活用された。

☆庁舎での内装木質化等の事例☆(静岡県)

浜松市天竜区役所



外観



内観 天井の小屋組や、柱や梁などをできる限り見せ、木を感じることができる造り



木製受水槽

1 建築概要

- ・完成 平成23年3月
- ・敷地面積 12,145㎡
- ・延床面積 2,536㎡
- ・構造 木造2階建て一部RC造
- ・木材利用量 143m³
樹種:ヒノキ136m³、スギ7m³

2 特徴

地元産の木材をふんだんに使用したほか、区長室の腰壁や受水槽、家具類(受付カウンターのルーバー、電話台、パンフレットスタンド、ベンチ)にFSC 認証林から産出された木材を使用している。

公共建築物の一部にFSC 材が使用されたのは、全国初。また、庁舎内の空調には、電気その他、木質ペレットを燃料にしたエアコンも利用するなど、森林を生かすエコ庁舎となっている。

公共施設等への県産木材活用事例 ① (愛知県)

＜木製受水槽＞



名古屋市立大学薬学部 木製受水槽



地球市民交流センター
木製受水槽

施設の概要

1 仕様

・名古屋市立大学薬学部

φ4.00×H3.74m/基 容量37.5m³/基 2基

・地球市民交流センター

φ3.30×H3.30m/基 容量20m³/基 1基

2 製造元

日本木槽木管株式会社 新城工場

3 材料

「あいち認証材」スギ

4 特徴

・製造過程でのCO₂排出量が少なく環境にやさしい

・保温性、断熱性等に優れ、藻やサビが発生しない

・メンテナンス費用が安くかつ耐用年数が長い

・大型の物は迫力があり、木材利用のシンボルになる

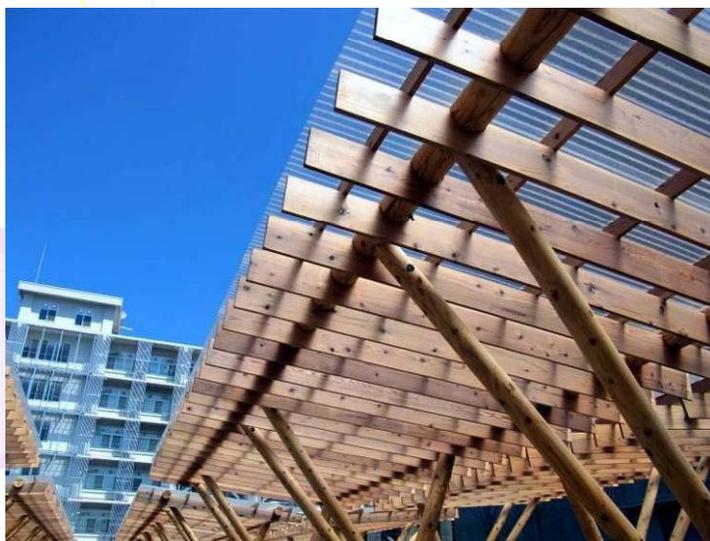
5 全国での納入実績

帝国ホテル、羽田空港他全国多数

公共施設等への県産木材活用事例 ② (愛知県)

<木製駐輪場>

名古屋大学ES総合会館前 木製駐輪場



施設の概要

1 仕様

W10.92 × D3.22 × H2.30m/棟 12棟

2 単価

幅約6mの仕様で45万円程度、約11mで70万円程度

3 企画製作

木質構造研究会

4 材料

「あいち認証材」スギ

5 特徴

- ・鋼製駐車場と同程度の単価で、同程度の機能を持つ
- ・間伐材を有効利用し、地域の森林整備に貢献
- ・比較的容易に身近で導入が可能

公共施設等への県産木材活用事例 ③ (愛知県)

＜県営住宅のスギ芯材内装パネル＞



「あいち認証材」スギ芯材内装パネル



「あいち認証材」スギ芯材内装パネルの施工状況

施設の概要

1 製造元

- ・日本住宅パネル工業協同組合
- ・中央集合住宅工事株式会社

2 材料

「あいち認証材」スギ

3 施工箇所

- ・愛知県営野並住宅
- ・愛知県営原山台住宅
- ・愛知県営清水住宅
- ・愛知県営諏訪住宅
- ・愛知県営猪子石住宅

5 特徴

- ・マンションや公営住宅での利用が可能
- ・スギの用途拡大が可能

県産木材を活用した公的施設整備事例☆(滋賀県)

木造校舎(滋賀県立彦根東高校)(滋賀県彦根市金亀町)



校舎全景(イメージ)



校舎内部(イメージ)



概要(滋賀県彦根市金亀町)

1 建築概要

- ・敷地面積 34,061㎡(校舎敷地)
- ・延床面積 約900㎡
- ・構造 木造平屋建て
(特別教室:音楽室等)
- ・木材利用量 170m³
- 樹種:ヒノキ12m³、スギ158m³

2 特徴

彦根市の特別史跡内にあるため、屋根は瓦風の色合いにするなど景観に配慮したデザイン、木材はほぼすべて県産材を活用。

☆公共施設の木造化の事例(京都府)

京都府立植物園(森のカフェ)(京都府京都市左京区)



芝生広場に隣接し、樹木に囲まれた場所に建設



テラスも設け、緑と木材をゆったりと堪能



内装にも府内産材を多く使用

概要(京都府京都市左京区下鴨)

1 建築概要

- ・延床面積 172.24 m²
- ・構造 木造平屋建
- ・木材利用量 30m³
うち府内産木材(スギ・ヒノキ)25m³
[横架材を除く構造材、壁面材で使用]

2 特徴

隣接する芝生広場は、来園する子ども達が多く訪れる場所であり、PR効果が高い施設
植物園の緑と開放感をゆったりと堪能でき、カフェだけでなく、休憩所としても利用可能
(平成23年11月1日オープン)

☆公共施設の木造化の事例(京都府)

京都府立植物園(森のカフェ)(京都府京都市左京区)



芝生広場に隣接し、樹木に囲まれた場所に建設



テラスも設け、緑と木材をゆったりと堪能



内装、木製品にも府内産材を多く使用

概要(京都府京都市左京区下鴨)

1 建築概要

- ・延床面積 172.24 m²
- ・構造 木造平屋建
- ・木材利用量 30m³
うち府内産木材(スギ・ヒノキ)25m³
[横架材を除く構造材、壁面材で使用]

2 特徴

隣接する芝生広場は、来園する子ども達が多く訪れる場所であり、PR効果が高い施設
植物園の緑と開放感をゆったりと堪能でき、カフェだけでなく、休憩所としても利用可能
(平成23年11月1日オープン)